

2023年1月20日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年1月20日(金) 16:00 ~ 16:50 広島赤十字・原爆病院 東棟5階共用カンファレンス室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、三春 範夫、榎本 考司、 岡山 翼、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、名越 利一
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 2. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib (PI3K 阻害薬) と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する第Ⅲ相臨床試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 4. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験薬概要書、同意説明文書の変更について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 5. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897 の第3相臨床試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p>

- 議題 6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験
（審議）：治験実施計画書、治験契約書の変更について審議した。
→審議結果：承認
- 議題 7. ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験
（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
（審議）：同意説明文書の変更について審議した。
→審議結果：承認
- 議題 8. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod（ARGX-113）の長期第Ⅲ相試験
（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
- 議題 9. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod（ARGX-113）PH20 皮下投与の第Ⅲ相試験
（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
- 議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験
（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
（審議）：治験分担医師の変更について審議した。
→審議結果：承認
（審議）：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
- 議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第Ⅰb/Ⅱa 相試験
（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果：承認
（審議）：レターの発出について審議した。
→審議結果：承認

	<p>議題 12. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>議題 13. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルスおよび D 型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的とした JNJ-73763989 の第 2 相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 14. Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象とした ME3208 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験責任医師から報告された重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 15. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認 (審議) : 治験実施計画書、治験薬概要書、同意説明文書、電子デバイス関連資料の変更について審議した。 →審議結果 : 承認 (報告) : 被験者紹介レターの追加について報告された。</p> <p>議題 16. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 17. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告) : 2022 年 11 月 30 日～2022 年 12 月 28 日の製造販売後調査の変更契約及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年2月14日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年2月14日(火) 16:00 ~ 16:10 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、榎本 考司、豊田 和子、 岡山 翼、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、名越 利一
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 2. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験契約書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib (PI3K 阻害薬) と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する第Ⅲ相臨床試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 4. アツヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 5. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による健康な後期早産児および正常産児を対象とした MEDI8897 の第3相臨床試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験実施計画書、治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p>

議題 6. ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験薬概要書の変更について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 7. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 8. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 9. 急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」の Phase2 医師主導治験

（審議）：治験実施計画書、同意説明文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験実施計画書、同意説明文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

	<p>議題 12. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患患者を対象とした GSK3228836 の長期追跡調査試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>(審議) : 治験実施計画書、治験薬概要書、同意説明文書の変更について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 13. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>議題 14. Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象とした ME3208 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験責任医師から報告された重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 15. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 16. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p>
特記事項	なし

2023年3月17日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年3月17日(金) 16:00 ~ 16:26 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、三春 範夫、樫本 考司、 岡山 翼、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、名越 利一
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 2. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による全身性AL アミロイドーシス患者を対象とした JNJ-54767414 (ダラツムマブ) の第Ⅲ相試験 (審議): 治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 3. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験実施計画書、同意説明文書、被験者への支払いに関する資料、治験契約書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 4. アツヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 5. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社(治験国内管理人)の依頼による健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897 の第3相臨床試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議): 電子日誌、治験契約書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p>

議題 7. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験

(審議) : 電子日誌の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社 (治験国内管理人) の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 患者日誌の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 9. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

	<p>議題 13. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 (審議)：治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 14. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>議題 15. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルスおよび D 型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的とした JNJ-73763989 の第 2 相試験 (報告)：当該治験の中止について報告された。</p> <p>議題 16. Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼による慢性移植片対宿主病を対象とした ME3208 の第Ⅲ相試験 (報告)：当院での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>議題 17. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験 (審議)：治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 18. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 19. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告)：2022 年 12 月 29 日～2023 年 2 月 28 日の製造販売後調査の新規契約、変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年4月21日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年4月21日(金) 16:00 ~ 16:40 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、三春 範夫、榎本 考司、 近藤 真紀、川崎 万里子、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 2. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 3. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib (PI3K 阻害薬) と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する第Ⅲ相臨床試験 (審議): 治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 4. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験実施計画書、治験契約書、添付文書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 5. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議): 治験実施計画書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験 (審議): 治験実施計画書、治験契約書の変更について審議した。 →審議結果: 承認</p>

議題 7. ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 8. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 9. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第Ⅰb/Ⅱa 相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験実施計画書、治験薬概要書、添付文書、同意説明文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 12. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 13. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルスおよび D 型肝炎ウイルスの共感染の治療を目的とした JNJ-73763989 の第 2 相試験

（報告）：当院での治験実施が終了した旨が報告された。

	<p>議題 14. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 15. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 16. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告) : 2022 年 12 月 29 日～2023 年 2 月 28 日の製造販売後調査の新規契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p> <p>課題 17. 製造販売後調査 (審議) : 新規に申請された使用成績調査 1 件について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>課題 18. 製造販売後調査 (審議) : 新規に申請された特定使用成績調査 1 件について審議した。 →審議結果 : 承認</p>
特記事項	なし

2023年5月30日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年5月30日(火) 16:00 ~ 17:05 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、榎本 考司、近藤 真紀、川崎 万里子、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題1. アツヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験 (審議): これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績をふまえ、提出資料により、当院における治験実施の妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題2. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症(ITP)の成人及び青年を対象としたrilzabrutinib (PRN1008)の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題3. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたIDEC-C2B8の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験実施計画書の変更、添付文書の改訂について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題4. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象としたFilgotinibの第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (報告): 治験分担医師の変更について報告された。</p> <p>議題5. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による全身性ALアミロイドーシス患者を対象としたJNJ-54767414(ダラツムマブ)の第Ⅲ相試験 (審議): 治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p>

議題 6. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 治験分担医師の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 7. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib (PI3K 阻害薬) と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する第Ⅲ相臨床試験

(審議) : 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 治験薬概要書の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

(報告) : 治験分担医師の変更について報告された。

議題 9. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社 (治験国内管理人) の依頼による健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897 の第 3 相臨床試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 同意説明文書の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：同意説明文書の変更、製品特性の概要の追加について審議した。

→審議結果：承認

議題 13. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 14. 急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」の Phase2 医師主導治験

（審議）：モニタリング報告書について審議した。

→審議結果：承認

議題 15. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：添付文書の改訂について審議した。

→審議結果：承認

議題 16. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験責任医師から報告された重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験分担医師の変更について審議した。

→審議結果：承認

（報告）：治験予定症例数の変更について報告された。

	<p>議題 17. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>(審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 18. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 (審議)：治験実施計画書、同意説明文書、被験者への支払いに関する資料、治験参加カード、レターの変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 19. エーザイ株式会社の依頼によるメトレキサートによる治療で効果不十分な関節リウマチ患者を対象とした E6011 の用量反応性試験 (報告)：当該被験薬の開発が中止されたことについて報告された。</p> <p>議題 20. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告)：2023 年 4 月 1 日～2023 年 5 月 9 日の製造販売後調査の新規契約、変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年6月16日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年6月16日(金) 16:05 ~ 16:33 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、澤部 琢哉、岡田 武規、榎本 考司、近藤 真紀、藤川 景子、 宮本 泰幸、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 2. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による全身性 AL アミロイドーシス患者を対象とした JNJ-54767414 (ダラツムマブ) の第Ⅲ相試験 (審議): 被験者提供資料の追加について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 3. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (報告): 当該治験の中止について報告された。</p> <p>議題 4. バイエル薬品株式会社の依頼による再発性の低悪性度 B 細胞性非ホジキンリンパ腫患者を対象とした copanlisib (PI3K 阻害薬) と標準的な免疫化学療法との併用と標準的な免疫化学療法単独と比較する第Ⅲ相臨床試験 (審議): 治験実施計画書の変更、レターの発出について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 5. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題 6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p>

議題 7. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. Fortrea Japan 株式会社 (治験国内管理人) の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 9. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患患者を対象とした GSK3228836 の長期追跡調査試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 13. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

	<p>議題 14. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験</p> <p>(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>→ 審議結果 : 承認</p> <p>(審議) : 治験薬概要書、同意説明文書、治験参加カードの変更について審議した。</p> <p>→ 審議結果 : 承認</p> <p>議題 15. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について</p> <p>(報告) : 2023 年 4 月 1 日~2023 年 5 月 9 日の製造販売後調査の新規契約、変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年7月21日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年7月21日(金) 16:00 ~ 16:45 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、岡田 武規、三春 範夫、榎本 考司、近藤 真紀、 川崎 万里子、宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題1. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした bb2121 の第Ⅲ相試験 (審議)：これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績をふまえ、提出資料により、当院における治験実施の妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題2. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験契約書の変更について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題3. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題4. IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897 の第3相臨床試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (報告)：当院での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>議題5. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者を対象とした Limerixibat の第Ⅲ相試験 (審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p>

議題 6. Fortrea Japan 株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 7. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験実施計画書、治験薬概要書、同意説明文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 8. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) PH20 皮下投与の第Ⅲ相試験

（報告）：当院での治験実施が終了した旨が報告された。

議題 9. 急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」の Phase2 医師主導治験

（審議）：治験調整医師から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験分担医師の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第Ⅰb/Ⅱa 相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験使用薬に係る最新の科学的知見を記載した文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

	<p>議題 12. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 13. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：服薬日誌の変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 14. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 15. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象とした ベネトクラクスの第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 16. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告)：2023年6月6日～2023年7月5日の製造販売後調査の新規契約、変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年8月18日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年8月18日(金) 16:00 ~ 16:25 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 口哉、岡田 武規、三春 範夫、近藤 真紀、 藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 2. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：添付文書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 3. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者に対する Limerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 4. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者を対象とした Limerixibat の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 5. Fortrea Japan 株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p>

議題 6. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 7. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 9. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験契約書の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

	<p>議題 13. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 14. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告)：2023年7月6日～2023年8月2日の製造販売後調査の変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p> <p>議題 15. 製造販売後調査 (審議)：新規に申請された特定使用成績調査1件について審議した。 →審議結果：承認</p>
特記事項	なし

2023年9月15日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年9月15日(金) 16:30 ~ 17:00 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、三春 範夫、榎本 考司、 近藤 真紀、川崎 万里子、藤川 景子、宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題 1. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 2. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 3. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 4. Fortrea Japan 株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題 5. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p>

議題 6. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした bb2121 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 7. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 9. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患患者を対象とした GSK3228836 の長期追跡調査試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. サノフィ株式会社の依頼による持続性又は慢性の免疫性血小板減少症 (ITP) の成人及び青年を対象とした rilzabrutinib (PRN1008) の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

	<p>議題13. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による従来型／生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する第Ⅲ相試験 (報告)：当該被験薬の開発が中止されたことについて報告された。</p> <p>議題14. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による生物学的DMARD及び／又はヤヌスキナーゼ阻害薬の効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びサリルマブと比較する第Ⅲ相試験 (報告)：当該被験薬の開発が中止されたことについて報告された。</p> <p>議題 15. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告)：2023年8月3日～2023年8月30日の製造販売後調査の新規契約、変更契約及び副作用・感染症自発報告について</p> <p>議題 16. 製造販売後調査 (審議)：新規に申請された特定使用成績調査1件について審議した。 →審議結果：修正の上で承認</p>
特記事項	なし

2023年10月20日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年10月20日(金) 16:00 ~ 16:50 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、三春 範夫、榎本 考司、近藤 真紀、藤川 景子、 宮本 泰幸、中村 覚、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題1. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による新たに診断された多発性骨髄腫患者を対象とした自家幹細胞移植後の iberdomide 維持療法をレナリドミド維持療法と比較する第Ⅲ相試験 (審議): これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績をふまえ、提出資料により、当院における治験実施の妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題2. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認 (審議): 治験実施計画書、治験薬概要書、同意説明文書の変更、レターの追加について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題3. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験 (報告): 治験契約書の変更について報告された。</p> <p>議題4. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題5. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p> <p>議題6. Fortrea Japan 株式会社(治験国内管理人)の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験 (審議): 治験依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果: 承認</p>

議題 7. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 8. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした bb2121 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 9. 急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」の Phase2 医師主導治験

(審議) : 治験薬のライセンス、治験薬の管理に関する手順書の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 10. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 治験約概要書の変更について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

議題 12. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患患者を対象とした GSK3228836 の長期追跡調査試験

(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

(審議) : 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

→審議結果 : 承認

	<p>議題 13. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 14. シミック株式会社の依頼による慢性特発性血小板減少性紫斑病患者を対象とした avatrombopag の第Ⅲ相非盲検試験 (報告) : 当院での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>議題 15. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認 (審議) : 添付文書の改訂について審議した。 →審議結果 : 承認 (審議) : 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 16. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験 (審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認 (審議) : 添付文書の改訂について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 17. MSD 株式会社の依頼による HSCT 患者での CMV 感染及び感染症の発症抑制を目的とした MK-8228 (レテルモビル) の投与期間を移植後 100 日から 200 日に延長する試験 (報告) : 当該被験薬の製造販売承認の取得について報告された。</p> <p>議題 18. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告) : 2023 年 8 月 31 日~2023 年 10 月 3 日の製造販売後調査の新規契約、変更契約、終了報告及び副作用・感染症自発報告について</p>
特記事項	なし

2023年11月17日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 開催場所	2023年11月17日(金) 16:25 ~ 17:11 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室
出席委員名	藤田 直人、前田 貴司、岡田 武規、三春 範夫、榎本 考司、近藤 真紀、川崎 万里子、宮本 泰幸、木村 洋
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題1. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした Mezigdomide の第3相試験：SUCCESSOR-1 (審議)：これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績をふまえ、提出資料により、当院における治験実施の妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題2. 急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」のPhase2 医師主導治験 (審議)：治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題3. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題4. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第I b/ II a 相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題5. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるB型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (報告)：治験契約書の変更について報告された。</p> <p>議題6. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p>

- 議題 7. 協和キリン株式会社の依頼による糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験
(報告) : 当院での治験実施が終了した旨が報告された。
- 議題 8. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者に対する Linerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験
(審議) : 治験薬概要書の変更について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 9. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎 (PBC) 患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験
(審議) : 治験薬概要書の変更について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 10. Fortrea Japan 株式会社 (治験国内管理人) の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験
(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 11. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod (ARGX-113) の長期第Ⅲ相試験
(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 12. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした bb2121 の第Ⅲ相試験
(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 13. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験
(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果 : 承認
- 議題 14. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象とした ベネトクラスの第Ⅲ相試験
(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
→審議結果 : 承認

	<p>議題 15. アステラス製薬株式会社の依頼によるエンザルタミド製造販売後臨床試験 (報告) : 再審査・再評価結果の通知 (通知日 : 西暦 2023 年 9 月 6 日)、文書の保存期間の終了について報告された。</p> <p>議題 16. 藤本製薬株式会社の依頼による臨床第 I / II 相試験 (報告) : 文書の保存期間の終了について報告された。</p> <p>議題 17. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について (報告) : 2023 年 10 月 4 日~2023 年 11 月 2 日の製造販売後調査の終了報告について</p> <p>議題 18. 事務局より (審議) : 治験契約書の改訂について →審議結果 : 承認</p>
特記事項	なし

2023年12月15日 広島赤十字・原爆病院治験審査委員会 会議の記録の概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>2023年12月15日(金) 16:00 ~ 16:34 広島赤十字・原爆病院 南棟4階会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>藤田 直人、前田 貴司、澤部 琢哉、岡田 武規、樫本 考司、近藤 真紀、川崎 万里子、藤川 景子、宮本 泰幸、木村 洋</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題1. クリニペース株式会社の依頼による急性骨髄性白血病（AML）患者を対象とした Mocravimod の第Ⅲ相試験 (審議)：これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績をふまえ、提出資料により、当院における治験実施の妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題2. 全薬工業株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした IDEC-C2B8 の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題3. アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象とした ベネトクラクスの第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題4. シミック株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした Filgotinib の第Ⅲ相試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認 (審議)：添付文書の変更について審議した。 →審議結果：承認</p> <p>議題5. アッヴィ合同会社の依頼による ABBV-599 の第Ⅱ相長期継続試験 (報告)：当院での治験実施が終了した旨が報告された。</p> <p>議題6. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者に対する Lincicibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 (審議)：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果：承認</p>

議題 7. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎（PBC）患者を対象とした Linerixibat の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 8. Fortrea Japan 株式会社（治験国内管理人）の依頼による幹細胞移植非適応の未治療マントル細胞リンパ腫患者を対象とした BGB-3111 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 9. argenx BV の依頼による一次性免疫性血小板減少症患者を対象とした efgartigimod（ARGX-113）の長期第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 10. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象とした bb2121 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：添付文書の変更について審議した。

→審議結果：承認

議題 11. ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による新たに診断された多発性骨髄腫患者を対象とした自家幹細胞移植後の iberdomide 維持療法をレナリドミド維持療法と比較する第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

議題 12. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

（審議）：治験依頼者から報告された安全性情報（重篤な副作用等）について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

→審議結果：承認

（審議）：治験実施計画書の変更について審議した。

→審議結果：承認

	<p>議題 13. ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社の依頼による第 I b/ II a 相試験</p> <p>(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>(審議) : 治験実施計画書、添付文書の変更について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 14. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型慢性肝疾患患者を対象とした GSK3228836 の長期追跡調査試験</p> <p>(審議) : 治験依頼者から報告された安全性情報 (重篤な副作用等) について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>(審議) : 治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 15. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス持続感染患者を対象とした GSK3228836 の第 III 相試験</p> <p>(審議) : 治験薬概要書の変更について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>(審議) : 治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 →審議結果 : 承認</p> <p>議題 16. 製造販売後調査、副作用・感染症自発報告について</p> <p>(報告) : 2023 年 11 月 3 日~2023 年 12 月 1 日の製造販売後調査の終了報告について</p>
特記事項	なし